

2 特別会計

会 計 名	平成17年度 最終予算額 (A)	平成16年度 最終予算額 (B)	比較増減 (A)－(B)
公 債 費	2466 億 1522 万 8 千 円	2135 億 9839 万 5 千 円	330 億 1683 万 3 千 円
市町村振興資金貸付金	17 億 4737 万 7 千 円	19 億 8917 万 9 千 円	△ 2 億 4180 万 2 千 円
母子寡婦福祉資金貸付金	3 億 6975 万 1 千 円	3 億 8767 万 6 千 円	△ 1792 万 5 千 円
心身障害者扶養共済事業費	4 億 1404 万 8 千 円	4 億 1674 万 5 千 円	△ 269 万 7 千 円
小規模企業者等設備導入資金	5 億 638 万 4 千 円	14 億 5541 万 円	△ 9 億 4902 万 6 千 円
農 業 改 良 資 金	9 億 4253 万 円	12 億 2942 万 円	△ 2 億 8689 万 円
漁 業 改 善 資 金	7251 万 6 千 円	4505 万 円	2746 万 6 千 円
県 営 林 経 営 費	14 億 3846 万 7 千 円	3 億 7012 万 円	10 億 6834 万 7 千 円
林 業 改 善 資 金	3660 万 円	2 億 959 万 2 千 円	△ 1 億 7299 万 2 千 円
流 域 下 水 道 事 業 費	95 億 271 万 2 千 円	114 億 7523 万 1 千 円	△ 19 億 7251 万 9 千 円
ガ ス 事 業 清 算	121 億 6351 万 2 千 円	円	121 億 6351 万 2 千 円
計	2738 億 912 万 5 千 円	2311 億 7681 万 8 千 円	426 億 3230 万 7 千 円

3 歳入歳出予算の執行状況

一般会計と特別会計を合算した収入及び支出の状況は、第5表のとおりです。

予算額に対する割合は、3月末現在で、収入が90.9パーセント、支出が89.1パーセントとなっています。

第5表

一般会計と特別会計とを合算した予算現計とその執行状況

区分	予 算 額 (A)	本 月			累 計			予算に対する 割合(%)	
		収 入	支 出	差 引	収 入 (B)	支 出 (C)	差 引	収 入 (B)／(A)	支 出 (C)／(A)
9月	1兆1918億2941万2千円	1672億1772万3千円	1864億1156万9千円	△191億9384万7千円	5875億1344万7千円	5618億3413万8千円	256億7930万9千円	49.3	47.1
10月	1兆1945億8115万8千円	390億646万3千円	566億9189万9千円	△176億8543万7千円	6265億1991万0千円	6185億2603万8千円	79億9387万3千円	52.4	51.8
11月	1兆1945億8115万8千円	981億459万7千円	397億224万4千円	584億235万3千円	7246億2450万7千円	6582億2828万1千円	663億9622万6千円	60.7	55.1
12月	1兆1962億7959万1千円	477億3713万9千円	880億7173万4千円	△403億3459万5千円	7723億6164万6千円	7463億1万5千円	260億6163万0千円	64.6	62.4
1月	1兆1964億2433万8千円	274億2197万8千円	294億5871万1千円	△20億3673万3千円	7997億8362万4千円	7757億5872万7千円	240億2489万7千円	66.8	64.8
2月	1兆1964億2433万8千円	353億8868万8千円	463億800万6千円	△109億1931万8千円	8351億7231万2千円	8220億6673万3千円	131億557万9千円	69.8	68.7
3月	1兆1756億5130万9千円	2339億464万4千円	2251億5074万3千円	87億5390万1千円	1兆690億7695万6千円	1兆472億1747万6千円	218億5948万0千円	90.9	89.1

主 な 収 入 と 支 出 の 状 況

区 分	収 入			支 出				
	県 税	地 方 交 付 税	国 庫 支 出 金	民 生 費	農 林 水 産 業 費	商 工 費	土 木 費	教 育 費
9月まで	1153 億 4110 万 1 千 円	1768 億 3359 万 5 千 円	288 億 5076 万 9 千 円	235 億 9537 万 2 千 円	122 億 8723 万 7 千 円	647 億 7977 万 3 千 円	444 億 5733 万 6 千 円	921 億 1866 万 3 千 円
10月	133 億 3130 万 円	円	68 億 6397 万 6 千 円	53 億 9727 万 5 千 円	23 億 9258 万 6 千 円	4 億 231 万 7 千 円	63 億 5745 万 円	106 億 3858 万 8 千 円
11月	191 億 1444 万 8 千 円	575 億 4917 万 6 千 円	40 億 3113 万 7 千 円	59 億 1487 万 2 千 円	32 億 7380 万 8 千 円	3 億 5686 万 3 千 円	54 億 6112 万 2 千 円	103 億 7102 万 3 千 円
12月	213 億 3149 万 1 千 円	8 億 1440 万 3 千 円	144 億 5837 万 6 千 円	82 億 6362 万 9 千 円	63 億 2677 万 8 千 円	13 億 3486 万 円	152 億 7807 万 4 千 円	354 億 9525 万 4 千 円
1月	118 億 1510 万 5 千 円	円	51 億 9906 万 8 千 円	33 億 8374 万 7 千 円	22 億 9997 万 8 千 円	2 億 7784 万 9 千 円	56 億 1357 万 3 千 円	106 億 2100 万 円
2月	88 億 5873 万 8 千 円	6 億 7332 万 9 千 円	43 億 1374 万 2 千 円	58 億 6822 万 8 千 円	47 億 1567 万 1 千 円	3 億 6349 万 9 千 円	81 億 7030 万 2 千 円	104 億 7221 万 4 千 円
3月	113 億 4595 万 7 千 円	22 億 6385 万 2 千 円	484 億 579 万 4 千 円	53 億 9548 万 7 千 円	63 億 3445 万 7 千 円	11 億 5242 万 9 千 円	203 億 4794 万 6 千 円	124 億 6663 万 8 千 円
合計 (A)	2011 億 3814 万 円	2381 億 3435 万 5 千 円	1121 億 2286 万 2 千 円	578 億 1861 万 円	376 億 3051 万 6 千 円	686 億 6759 万 円	1056 億 8580 万 3 千 円	1821 億 8338 万 円
予算額 (B)	2098 億 7908 万 5 千 円	2375 億 5672 万 5 千 円	1460 億 3286 万 7 千 円	741 億 1494 万 1 千 円	563 億 7574 万 5 千 円	693 億 2112 万 9 千 円	1551 億 8885 万 6 千 円	1956 億 5477 万 8 千 円
(A)/(B) (%)	95.8	100.2	76.8	78.0	66.7	99.1	68.1	93.1

4 資金繰りの状況

一時借入金の月別借入状況及び歳計現金の月別預入状況は、第6表のとおりです。

平成17年度は、平成16年度と同様に基金の繰替等により一時借入金を減らす努力をしたことから、一時借入金の延べ借入額は前年度に対し1,233億5,000万円の減となっています。

利子については、歳計現金の運用を積極的に行ったため、歳計現金の運用で得られた利子が一時借入金として支払った利子より108万9千円上回っています。

第6表

一 時 借 入 金 と 預 金

月 別	一時借入金延借入額		歳計現金延べ預入額	
	平成17年度	平成16年度	平成17年度	平成16年度
4 月	(0 百万円) 0 百万円	(41 億 8 百万円) 1232 億 3 千 5 百万円	(369 億 5 千 3 百万円) 1 兆 1085 億 8 千 万 円	(211 億 7 千 6 百万円) 6352 億 8 千 6 百万円
5 月	(0 百万円) 0 百万円	(0 百万円) 0 百万円	(156 億 4 百万円) 4837 億 3 千 7 百万円	(183 億 9 千 7 百万円) 5703 億 8 百万円
6 月	(0 百万円) 0 百万円	(0 百万円) 0 百万円	(352 億 8 千 7 百万円) 1 兆 586 億 6 百万円	(577 億 9 千 5 百万円) 1 兆 7338 億 5 千 4 百万円
7 月	(0 百万円) 0 百万円	(0 百万円) 0 百万円	(525 億 1 千 4 百万円) 1 兆 6279 億 3 千 5 百万円	(807 億 3 千 2 百万円) 2 兆 5026 億 9 千 9 百万円
8 月	(0 百万円) 0 百万円	(0 百万円) 0 百万円	(467 億 9 千 4 百万円) 1 兆 4506 億 1 千 8 百万円	(718 億 9 千 6 百万円) 2 兆 2287 億 6 千 5 百万円
9 月	(0 百万円) 0 百万円	(0 百万円) 0 百万円	(544 億 2 千 7 百万円) 1 兆 6328 億 2 千 1 百万円	(439 億 5 百万円) 1 兆 3171 億 6 千 万 円
10 月	(0 百万円) 0 百万円	(0 百万円) 0 百万円	(228 億 5 千 3 百万円) 7084 億 3 千 9 百万円	(430 億 6 千 4 百万円) 1 兆 3349 億 9 千 9 百万円
11 月	(0 百万円) 0 百万円	(0 百万円) 0 百万円	(566 億 4 千 4 百万円) 1 兆 6993 億 2 千 6 百万円	(353 億 3 百万円) 1 兆 590 億 9 千 4 百万円
12 月	(0 百万円) 0 百万円	(0 百万円) 0 百万円	(507 億 7 千 2 百万円) 1 兆 5739 億 1 千 7 百万円	(717 億 6 千 9 百万円) 2 兆 2248 億 7 百万円
1 月	(0 百万円) 0 百万円	(0 百万円) 0 百万円	(262 億 7 千 2 百万円) 8144 億 3 千 万 円	(489 億 4 千 3 百万円) 1 兆 5172 億 3 千 1 百万円
2 月	(0 百万円) 0 百万円	(0 百万円) 0 百万円	(181 億 2 千 2 百万円) 5074 億 1 千 4 百万円	(377 億 3 百万円) 1 兆 556 億 8 千 5 百万円
3 月	(4 千 5 百万円) 14 億 8 百万円	(4 千 9 百万円) 15 億 1 千 5 百万円	(157 億 5 千 4 百万円) 4883 億 6 千 1 百万円	(226 億 4 千 万 円) 7018 億 4 千 4 百万円
合 計	(4 千 5 百万円) 14 億 8 百万円	(3 億 4 千 2 百万円) 1247 億 5 千 万 円	(360 億 3 千 9 百万円) 13 兆 1541 億 8 千 5 百万円	(462 億 5 千 1 百万円) 16 兆 8817 億 3 千 2 百万円

(注) () 内は、1日当たりの額である。

歳計現金延べ預入額は、預金の日額の積上額である。

5 県有財産と長期借入金の状況

(1) 県有財産

平成18年3月末現在の県有財産の状況は、次のとおりです。

ア 土地

区 分		面 積		合 計
		行 政 財 産	普 通 財 産	
本 庁 舎		3 万 9914 .97 m ²	m ²	3 万 9914 .97 m ²
その他の 行政機関	警察消防施設	26 万 530 .56 m ²	m ²	26 万 530 .56 m ²
	その他の施設	190 万 625 .02 m ²	m ²	190 万 625 .02 m ²
公 共 用 産 財 産	学 校	555 万 4160 .73 m ²	m ²	555 万 4160 .73 m ²
	県 営 住 宅	188 万 5421 .08 m ²	m ²	188 万 5421 .08 m ²
	公 園	158 万 3191 .38 m ²	m ²	158 万 3191 .38 m ²
	その他の施設	188 万 42 .72 m ²	m ²	188 万 42 .72 m ²
山 林		8842 万 7440 .00 m ²	m ²	8842 万 7440 .00 m ²
宅 地		m ²	10 万 3111 .50 m ²	10 万 3111 .50 m ²
田 畑		m ²	153 万 4894 .23 m ²	153 万 4894 .23 m ²
廃 川 廃 道 敷		m ²	12 万 5701 .38 m ²	12 万 5701 .38 m ²
職 員 宿 舎		1397 .65 m ²	64 万 7054 .75 m ²	64 万 8452 .40 m ²
そ の 他		m ²	44 万 9849 .14 m ²	44 万 9849 .14 m ²
合 計		1 億 153 万 2724 .11 m ²	286 万 611 m ²	1 億 439 万 3335 .11 m ²

イ 建 物

区 分		面 積		合 計
		行 政 財 産	普 通 財 産	
本 庁 舎		6万 7282 .02 m ²	m ²	6万 7282 .02 m ²
その他の 行政機関	警察消防施設	12万 7576 .45 m ²	m ²	12万 7576 .45 m ²
	その他の施設	29万 9277 .59 m ²	m ²	29万 9277 .59 m ²
公 共 用 産 公 財	学 校	137万 2554 .17 m ²	m ²	137万 2554 .17 m ²
	県 営 住 宅	100万 3889 .35 m ²	m ²	100万 3889 .35 m ²
	公 園	8万 2394 .32 m ²	m ²	8万 2394 .32 m ²
	その他の施設	32万 2398 .69 m ²	m ²	32万 2398 .69 m ²
職 員 宿 舎		350 .41 m ²	26万 9313 .72 m ²	26万 9664 .13 m ²
そ の 他		2080 .00 m ²	3万 8789 .54 m ²	4万 869 .54 m ²
合 計		327万 7803 m ²	30万 8103 .26 m ²	358万 5906 .26 m ²

ウ 有価証券

区 分	現 在 高
株 券	4億 3391万 7千円
社 債 券	円
貸付信託受益証券	円
合 計	4億 3391万 7千円

エ 基金

名 称	現 金	有 価 証 券	貸 付 金	物 品	土 地	合 計
長野県土地開発基金	9239 万 7 千 円	—	70 億 760 万 3 千 円	—	—	71 億 円
長野オリンピック記念基金	18 億 4938 万 3 千 円	—	—	—	—	18 億 4938 万 3 千 円
長野県財政調整基金	142 億 4277 万 3 千 円	—	—	—	—	142 億 4277 万 3 千 円
長野県減債基金	554 億 9437 万 2 千 円	—	—	—	—	554 億 9437 万 2 千 円
長野県福祉基金	6 億 3058 万 4 千 円	31 億 8585 万 1 千 円	—	—	—	38 億 1643 万 5 千 円
長野県心身障害者扶養共済基金	2381 万 4 千 円	3003 万 1 千 円	—	—	—	5384 万 5 千 円
長野県環境自然保護基金	257 万 3 千 円	8 億 6427 万 9 千 円	—	—	—	8 億 6685 万 2 千 円
長野県災害救助基金	9 億 9356 万 5 千 円	—	—	9132 万 円	—	10 億 8488 万 5 千 円
長野県ふるさと農村活性化基金	12 億 1717 万 6 千 円	—	—	—	—	12 億 1717 万 6 千 円
長野県森林整備基金	5264 万 4 千 円	17 億 8055 万 円	—	—	—	18 億 3319 万 4 千 円
長野県営林経営基金	1085 万 5 千 円	—	—	—	—	1085 万 5 千 円
県立長野図書館図書充実基金	5 万 円	995 万 円	—	—	—	1000 万 円
長野県美術品取得基金	4 万 8 千 円	—	—	1 億 9995 万 2 千 円	—	2 億 円
長野県中山間地域農業支援直接支払基金	5 億 2902 万 4 千 円	—	—	—	—	5 億 2902 万 4 千 円
長野県介護保険財政安定化基金	31 億 8854 万 円	—	—	—	—	31 億 8854 万 円
長野県森林整備地域活動支援基金	9073 万 3 千 円	—	—	—	—	9073 万 3 千 円
「清水朝恵」盲・ろう・養護学校学習環境整備基金	42 万 5 千 円	9857 万 5 千 円	—	—	—	9900 万 円
合 計	784 億 1895 万 6 千 円	59 億 6923 万 6 千 円	70 億 760 万 3 千 円	2 億 9127 万 2 千 円	—	916 億 8706 万 7 千 円

(2) 長期借入金

平成17年度末の長期借入金の状況は、次のとおりです。

ア 地方債の現在高

区 分	平成15年度末	平成16年度末	平成17年度末
一 般 会 計	1兆 6498億 9千 5百万円	1兆 6148億 6千 5百万円	1兆 5758億 7千 万 円
特 別 会 計	419億 9百万円	417億 5百万円	412億 9百万円
合 計	1兆 6918億 4百万円	1兆 6565億 7千 万 円	1兆 6170億 7千9百万円

イ 地方債目的別現在高

目 的	現 在 高	目 的	現 在 高
一 般 会 計	1兆 5758億 7千 万 円	3 その他	2047億 6 百万 円
1 普通債	1兆 3547億 8千 9 百万 円	(1) 災害援護資金債	4 百万 円
(1) 土 木	9442億 9千 2 百万 円	(2) 減税補てん債	410億 9千 6 百万 円
(2) 農 林 水 産	2275億 8千 6 百万 円	(3) 臨時税収補てん債	79億 6 百万 円
(3) 教 育	686億 6千 5 百万 円	(4) 臨時財政対策債	1557億 円
(4) 公 営 住 宅	247億 8千 万 円		
(5) 社 会 労 働	161億 5千 1 百万 円		
(6) 保 健 衛 生	109億 1千 2 百万 円	特 別 会 計	412億 9 百万 円
(7) 商 工	24億 9千 7 百万 円	県 営 林 経 営 費	31億 2千 8 百万 円
(8) 警 察	142億 3 百万 円	小規模企業者等設備導入資金	46億 6千 9 百万 円
(9) 庁 舎	67億 4千 8 百万 円	農 業 改 良 資 金	2億 7千 7 百万 円
(10) そ の 他	389億 5千 5 百万 円	流 域 下 水 道 事 業 費	331億 3千 5 百万 円
2 災害復旧債	163億 7千 5 百万 円		
(1) 土 木	157億 6千 4 百万 円	合 計	1兆 6170億 7千 9 百万 円
(2) 農 林 水 産	6億 円		
(3) 教 育	1千 1 百万 円		

(注) 百万円未満の端数のため、各項目を足した額と合計、小計等の数値が一致しない部分があります。

6 平成17年度一般会計決算の見込み

平成17年度の県財政は、国の「三位一体の改革」を反映し地方交付税等の総額が16年度に引き続き削減されるなど厳しい財政状況に直面しました。こうした中、16年10月に策定した「財政改革推進プログラムの見直し」に沿って更に厳しい財政構造改革に努めるとともに、縮み思考に陥ることなく信州モデル創造枠予算を活用して、産業活性化・雇用創出、福祉・医療、教育、環境など真に必要な施策を積極的に展開してきました。

歳入のうち、県税については景気回復を反映して法人二税が増収となるなど、前年度を2.3パーセント程度上回る見込みとなりました。また、ガス事業の民営化により約53億円を一般会計に繰入れるなど財源の確保に努めるとともに、重点的配分による効率的な予算の執行に努めてきました。この結果、平成元年度以来、16年振りに財政調整のための基金の取崩しをゼロとし、一般会計の実質収支で42億円余の黒字を確保することができる見込みです。

第2 公営企業の業務の状況

1 長野県病院事業の業務の状況

(1) 事業の概要

平成17年度後期における県立5病院の利用人員は、入院16万6,349人、外来22万989人、計38万7,638人で前年度同期に比較し、9,584人の減少となりました。

収益については、前年同期に比較し入院収益と外来収益を合わせ1億51万8,619円の増収となりました。

また、平成17年度後期における介護老人保健施設2施設の利用人員は、入所1万5,667人、通所454人、計1万6,121人で、収益については、入所と通所を合わせ1億6,515万1,078円となりました。

病院の施設整備については、須坂病院感染症病棟整備事業のほか、駒ヶ根病院管理棟ほか冷暖房改修工事などを実施するとともに、各病院の医療機器等の整備充実に努めました。

平成17年度後期の実績は、次表のとおりです。

利用状況

(平成17年10月1日～平成18年3月31日)

病院名	診療科目	病床数	患者数				延べ人員計
			入院		外来		
			延べ人員	1日平均	延べ人員	1日平均	
長野県立須坂病院	内科、神経内科、小児科、外科、循環器科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、精神科、形成外科	336	50,432	277	75,636	630	126,068
長野県立駒ヶ根病院	精神科、神経科	239	30,620	168	13,990	117	44,610
長野県立阿南病院	内科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、放射線科、麻酔科、精神科、リハビリテーション科、	184	21,136	116	32,914	274	54,050
長野県立木曽病院	内科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、消化器科、リハビリテーション科、精神科	259	40,471	222	74,584	622	115,055
長野県立こども病院	小児科、小児外科、心臓血管外科、循環器科、眼科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、産科、耳鼻いんこう科、神経科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、精神科	200	23,690	130	23,865	199	47,555
計		1,218	166,349	913	220,989	1,842	387,338

(平成16年10月1日～平成17年3月31日)

介護老人保健施設名	入所定員	利用者数				延べ人員計
		入所		通所		
		延べ人員	1日平均	延べ人員	1日平均	
長野県阿南介護老人保健施設 アイライフあなん	50	7,117	39	178	1	7,295
長野県木曽介護老人保健施設 アイライフきそ	50	8,550	47	276	2	8,826
計	100	15,667	86	454	3	16,121

(2) 経理の状況

損 益 計 算 書
(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

1	医業収益	142億 9420万 6957円	
2	医業費用	<u>173億 2764万 5751円</u>	
	営業損益		△ 30億 3343万 8794円
3	医業外収益	39億 9925万 2769円	
4	医業外費用	<u>14億 6420万 6179円</u>	25億 3504万 6590円
5	介護老人保健施設収益	4億 4066万 2738円	
6	介護老人保健施設費用	<u>4億 4332万 5658円</u>	△ 266万 2920円
	経常損益		△ 5億 105万 5124円
7	特別利益	154万 6774円	
8	特別損失	<u>3683万 4797円</u>	△ 3528万 8023円
	当年度純損益		△ 5億 3634万 3147円
	当年度繰越欠損金		105億 2468万 4766円
	当年度未処理欠損金		<u>110億 6102万 7913円</u>

貸 借 対 照 表
(平成18年3月31日)

資 産 の 部

1	固定資産	459億 7375万 2363円	
2	流動資産	38億 8996万 2205円	
3	繰延勘定	<u>11億 5914万 3653円</u>	
	資産合計		<u>510億 2285万 8221円</u>

負 債 の 部

4	固定負債	3億 4670万 1591円	
5	流動負債	<u>14億 1848万 2060円</u>	
	負債合計		17億 6518万 3651円

資 本 の 部

6	資本金	335億 1566万 6817円	
7	剰余金	268億 303万 5666円	
8	欠損金	<u>110億 6102万 7913円</u>	
	資本合計		<u>492億 5767万 4570円</u>
	資本負債合計		<u>510億 2285万 8221円</u>

(3) 資産、企業債及び一時借入金の現在高

(平成18年3月31日)

ア	資 産	510億 2285万 8221円
イ	企 業 債	332億 6955万 9543円
ウ	一時借入金	0円

(4) 平成18年度予算の概要及び経営の方針

ア 予算の概要

営業関係については、5病院の年間延べ患者数は、入院35万3,700人、外来45万1,600人、また、介護老人保健施設の年間延べ利用者数は、入所3万3,000人、通所960人を見込み、収入で191億6,050万1千円、支出で203億1,974万8千円を計上しました。

建設改良関係については、須坂病院整備事業3億3,979万円のほか、医療器械整備事業7億2,999万3千円などを計上しました。

なお、予算の内容は、次のとおりです。

(収益的収入及び支出)			
収 入			
第1款 病院事業収益	191億	6050万	1千円
第1項 医業収益	148億	6256万	3千円
第2項 医業外収益	38億	4615万	5千円
第3項 介護老人保健施設収益	4億	5173万	3千円
第4項 特別利益		5万	円
支 出			
第1款 病院事業費用	203億	1974万	8千円
第1項 医業費用	183億	9066万	8千円
第2項 医業外費用	14億	3619万	8千円
第3項 介護老人保健施設費用	4億	8480万	7千円
第4項 特別損失		807万	5千円

(資本的収入及び支出)			
収 入			
第1款 資本的収入	27億	9426万	6千円
第1項 企業債	11億	5400万	円
第2項 他会計負担金	15億	7118万	5千円
第3項 国庫補助金		6908万	1千円
支 出			
第1款 資本的支出	36億	4383万	3千円
第1項 建設改良費	13億	2615万	1千円
第2項 企業債償還金	23億	808万	2千円
第3項 投資		960万	円

イ 経営の方針

公共の福祉と地域住民の医療確保に努め、企業の経済性との調和を図り、計画的、効率的に運営し、経営の健全化に努めます。

2 長野県電気事業の業務の状況

(1) 事業の概要

平成17年度後期の電気事業は、既設の美和発電所以下14発電所(最大出力9万9,050キロワット)の運転管理を行い、合計1億2,717万6,796キロワットアワーの電力を供給しました。また、既設発電所の改良工事等を実施しました。

なお、供給電力量及び電力料金収入の状況は、次の表のとおりです。

区分 月別	供給電力量 (A)	目標電力量 (B)	比率 (A)/(B) ×100 (%)	料金収入(定額・従量併用制)
前期計	1億7091万8157kWh	2億3778万4000kWh	71.9	17億4243万9389円
10	2345万1434kWh	3420万1000kWh	68.6	2億8410万0158円
11	1741万6006kWh	2649万7000kWh	65.7	2億7648万1761円
12	1931万9501kWh	2520万8000kWh	76.6	2億7883万2693円
1	1602万8557kWh	2226万1000kWh	72.0	2億7467万5517円
2	1382万7759kWh	2386万8000kWh	57.9	2億7193万7401円
3	3713万3539kWh	3202万3000kWh	116.0	3億3891万2075円
後期計	1億2717万6796kWh	1億6405万8000kWh	77.5	17億2493万9605円
合計	2億9809万4953kWh	4億0184万2000kWh	74.2	34億6737万8994円

(2) 経理の状況

損益計算書

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

1	営業収益	34億 776万 31円	
2	営業費用	25億 1682万 3920円	
	営業利益		8億 9093万 6111円
3	営業外収益	5574万 8715円	
4	営業外費用	8億 1520万 8691円	△ 7億 5945万 9976円
	経常利益		1億 3147万 6135円
	当年度純利益		1億 3147万 6135円
	当年度繰越欠損金		2億 4235万 1084円
	当年度未処理欠損金		1億 1087万 4949円

貸借対照表

(平成18年3月31日)

		資 産 の 部		
1	固定資産	280 億	6971 万 3117 円	
2	流動資産	53 億	2321 万 8910 円	
3	繰延勘定		43 万 500 円	
	資産合計			<u>333 億 9336 万 2527 円</u>
		負 債 の 部		
4	固定負債	10 億	89 万 1880 円	
5	流動負債	2 億	1979 万 9299 円	
	負債合計			12 億 1887 万 1179 円
		資 本 の 部		
6	資本金	265 億	8600 万 4955 円	
7	剰余金	55 億	8848 万 6393 円	
	資本合計			<u>321 億 7449 万 1348 円</u>
	資本負債合計			<u>333 億 9336 万 2527 円</u>

(3) 資産、企業債及び一時借入金の現在高(平成18年3月31日現在)

ア 資 産	333億9336万2527円
イ 企 業 債	148億6739万4380円
ウ 一時借入金	0円

(4) 平成18年度予算の概要及び経営の方針

ア 予算の概要

(ア) 営業関係

美和発電所以下14発電所に係る供給目標電力量を3億9,876万7千キロワットアワーと見込み、これに伴う電力料金等の収益の合計36億6,357万9千円を計上しました。

また、水力発電費等維持管理に要する費用の合計34億6,233万3千円を計上しました。

(イ) 建設関係

電力の安定供給を図るため、既設発電所の改良を計画的に実施します。

なお、予算の内容は、次のとおりです。

(収益的収入及び支出)

		収	入
第1款	電気事業収益		36億6357万9千円
第1項	営業収益		36億6357万6千円
第2項	営業外収益		3千円

		支	出
第1款	電気事業費用		34億6233万3千円
第1項	営業費用		26億5280万5千円
第2項	営業外費用		8億952万8千円

(資本的収入及び支出)

		収	入
第1款	資本的収入		1107万2千円
第1項	工事受託金		1107万2千円

		支	出
第1款	資本的支出		14億6839万6千円
第1項	建設改良費		2億8158万3千円
第2項	受託工事費		1113万0千円
第3項	企業債償還金		11億7568万3千円

イ 経営の方針

美和発電所以下14発電所の運転管理については、諸設備の整備点検に万全を期すとともに、効率的な発電計画により収入の増加を図り、安定した経営に努めます。

3 長野県水道事業の業務の状況

(1) 事業の概要

平成 17 年度後期の水道事業の概要は、次のとおりです。

ア 末端給水事業は、前期に引き続き長野市ほか 2 市 1 町の給水地域に 945 万 502 立方メートルを給水するとともに、安定給水の確保を図るため施設の改良工事及び老朽管更新対策事業等を実施しました。

なお、給水戸数及び水道料金の状況は、次の表のとおりです。

月別 \ 区分	給水戸数	有収水量	水道料金
前期計	—	959 万 4204m ³	17 億 1418 万 2050 円
10 月	6 万 8176 戸	174 万 2684m ³	3 億 1080 万 2253 円
11 月	6 万 8212 戸	151 万 6445m ³	2 億 7193 万 4729 円
12 月	6 万 8243 戸	160 万 4245m ³	2 億 8694 万 9654 円
1 月	6 万 8050 戸	150 万 6880m ³	2 億 6948 万 5041 円
2 月	6 万 8142 戸	165 万 654m ³	2 億 9571 万 8854 円
3 月	6 万 8219 戸	142 万 9594m ³	2 億 6259 万 4148 円
後期計	—	945 万 502m ³	16 億 9748 万 4679 円
合計	—	1904 万 4706m ³	34 億 1166 万 6729 円

イ 水道用水供給事業は、前期に引き続き松本市及び塩尻市に 1,474 万 2 千立方メートルの水道用水を供給するとともに安定供給を図るため送水施設の改良工事等を実施しました。

なお、供給量及び用水料金の状況は、次の表のとおりです。

区分 \ 月別	供給量	用水料金
前期計	1482 万 3000m ³	8 億 7411 万 2310 円
10 月	251 万 1000m ³	1 億 4807 万 3670 円
11 月	243 万 0000m ³	1 億 4329 万 7100 円
12 月	251 万 1000m ³	1 億 4807 万 3670 円
1 月	251 万 1000m ³	1 億 4807 万 3670 円
2 月	226 万 8000m ³	1 億 3374 万 3960 円
3 月	251 万 1000m ³	1 億 4807 万 3670 円
後期計	1474 万 2000m ³	8 億 6933 万 5740 円
合計	2956 万 5000m ³	17 億 4344 万 8050 円

(2) 経理の状況

損 益 計 算 書

(平成 17 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日まで)

1 営業収益	51 億 470 万 2520 円	
2 営業費用	<u>31 億 7095 万 3213 円</u>	
営業利益		19 億 3374 万 9307 円
3 営業外収益	9355 万 14 円	
4 営業外費用	<u>11 億 1305 万 7435 円</u>	<u>△10 億 1950 万 7421 円</u>
経常利益		<u>9 億 1424 万 1886 円</u>
当年度純利益		<u>9 億 1424 万 1886 円</u>
当年度未処分利益剰余金		<u>9 億 1424 万 1886 円</u>

貸 借 対 照 表

(平成 18 年 3 月 31 日)

資産の部		
1 固定資産	579 億 1911 万 1048 円	
2 流動資産	39 億 7637 万 9660 円	
3 繰延勘定	<u>129 万 1501 円</u>	
資産合計		<u>618 億 9678 万 2209 円</u>
負債の部		
4 固定負債	8 億 3597 万 8700 円	
5 流動負債	<u>3 億 3548 万 7789 円</u>	
負債合計		11 億 7146 万 6489 円
資本の部		
6 資本金	388 億 5771 万 6999 円	
7 剰余金	<u>218 億 6759 万 8721 円</u>	
資本合計		<u>607 億 2531 万 5720 円</u>
負債資本合計		<u>618 億 9678 万 2209 円</u>

(3) 資産、企業債及び一時借入金の現在高

(平成 18 年 3 月 31 日現在)

ア 資 産	618 億 9678 万 2209 円
イ 企 業 債	292 億 1597 万 5532 円
ウ 一時借入金	0 円

(4) 平成 18 年度予算の概要及び経営の方針

ア 予算の概要

(ア) 営業関係

末端給水事業については、長野市ほか 2 市 1 町の 6 万 8,620 戸に年間給水量 1,897 万 2 千立方メートルを、水道用水供給事業については、松本市、塩尻市に年間供給量 2,956 万 5 千立方メートルを予定し、水道料金等の収益の合計 54 億 6,043 万 1 千円を計上しました。

また、浄水費等維持管理に要する費用の合計 47 億 3,722 万 7 千円を計上しました。

(イ) 建設関係

末端給水事業については、安定給水と安全性確保のため、送・配水施設等の整備を進めるとともに、地震・事故にも強い施設とするため、老朽管更新対策事業を計画的に実施します。

水道用水供給事業については、安定供給と安全性確保のため、浄水施設整備等を実施します。

なお、予算の内容は、次のとおりです。

(収益的収入及び支出)

	収	入
第1款 水道事業収益		54億6043万1千円
第1項 営業収益		54億4366万5千円
第2項 営業外収益		1676万6千円
	支	出
第1款 水道事業費用		47億3722万7千円
第1項 営業費用		36億3506万4千円
第2項 営業外費用		11億216万3千円

(資本的収入及び支出)

	収	入
第1款 資本的収入		22億5234万円
第1項 企業債		15億2000万円
第2項 負担金		7億3234万円
	支	出
第1款 資本的支出		50億3264万円
第1項 建設改良費		32億9795万6千円
第2項 企業債償還金		17億3468万4千円

イ 経営の方針

末端給水事業については、安定給水を図るため効率的な管理運営を行い、お客様へのサービス向上に努めるとともに、健全経営に努めます。

水道用水供給事業についても、安定供給を図るため効率的な管理運営に努めます。

また、末端給水事業及び水道用水供給事業ともに、危機管理体制の強化に努めます。

4 長野県観光施設事業の業務の状況

(1) 事業の概要

平成17年度後期においては、白鳥園施設の管理を行いました。

出資先である(社)長野県地域開発公団の清算を進めました。

(2) 経理の状況

損益計算書

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

1営業費用	415万5365円	
営業損失		415万5365円
2営業外収益	38万4064円	
3営業外費用	8088円	37万5976円
経常損失		377万9389円
4特別利益	1億1938万8687円	
5特別損失	22億1603万2245円	△20億9664万3558円
当年度純損失		21億0042万2947円
前年度繰越欠損金		17億6236万3709円
当年度未処理欠損金		38億6278万6656円

貸借対照表

(平成18年3月31日)

資産の部

1固定資産	1億6624万8918円	
2流動資産	1億5106万9313円	
資産合計		3億1731万8231円

負債の部

3固定負債	4898万1964円	
4流動負債	4093万0232円	
負債合計		8991万2196円

資本の部

5資本金	40億6868万9058円	
6剰余金	△38億4128万3023円	
資本合計		2億2740万6035円
負債資本合計		3億1731万8231円

(3) 資産、企業債及び一時借入金の現在高

(平成18年3月31日現在)

ア 資 産	3億1731万8231円
イ 企 業 債	0円
ウ 一 時 借 入 金	0円

(4) 平成18年度予算の概要及び経営の方針

ア 予算の概要

平成14年度末をもって保健休養地事業と観光施設貸付事業を終了したため営業収入はありません。
費用として、清算業務に係る経費等を計上しました。

(収益的収入及び支出)

	収	入
第1款 観光施設事業収益		35万 円
第1項 営業外収益		35万 円
	支	出
第1款 観光施設事業費用		3147万9千円
第1項 営業外費用		35万 円
第2項 特別損失		3112万9千円

イ 経営の方針

(社)長野県地域開発公団の清算を進めます。